

「友愛」

黒木中だより 第16号

令和5年2月10日



八女市立黒木中学校
八女市黒木町北木屋60
☎ 0943-42-0109
編集責任者 山口 繁喜

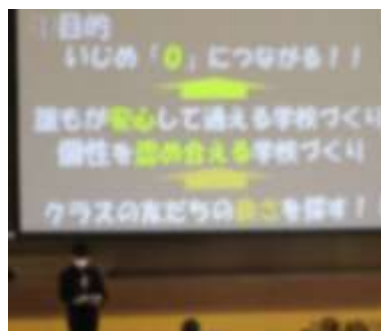
2月だけが28日と短く、しかも4年に一度29日になることに疑問を持ったことはありませんか。この話題はいろいろなテレビの番組でも取り上げられています。

今使われている暦というのは、2000年以上も前に、ローマで作られた暦が、改良されてできたものです。昔のローマでは3月が1年の始まりとされて、2月は1年の最後の月になります。また、29と31を縁起(えんぎ)のいい数字と信じていました。そのため、1か月を29日か31日として暦を作ったところ、1年の最後の月である2月が28日とはんぱになってしまったとのこと。その後、何度か暦が作りかえられ、今でも一番短い月は2月ということになっているという説が有力です。

うるう年についても調べてみるとおもしろいですよ。

ゼロ いじめ0集会

2月3日に、いじめ撲滅に向けて「黒木中189の『いいね』」と題して生徒会主催で集会を開きました。まず、生徒会長から、この集会の目的「誰もが安心して通える学校、個性を認め合う学校づくりに努めることで、いじめ撲滅につながる」と説明し、今回の目標の「知ろうとしよう、相手のよさを。出会った奇跡を大切に。」を伝えました。次に、生徒会の指示のもと、各学級に戻り、「友だちの長所探し」を班に分かれ行いました。「自分のよさや友だちのよさを考えることが、互いのよさを認め合い、安心して通えるクラス、学校づくりにつながる。」という思いで企画した素晴らしい取組でした。



和楽器演奏

音楽の授業では、和楽器を取り扱うようになっていきます。本校では箏〔そう(こと)〕で「さくら さくら」を演奏し、その表現活動を通して、生徒が我が国や郷土の伝統音楽のよさを味わい、愛着をもつことができるようにしています。生徒たちは、和楽器特有の音色と音階を楽しみながら演奏していました。



黒木西小2年生中学校訪問

2月8日に、黒木西小学校の2年生15名が給食センター見学後、中学校訪問をしました。4時間目に校舎見学と中学生の授業を参観しました。調理室で給食を食べた後、昼休み生徒会役員の中学生と一緒に体育館で遊びました。中学校に初々しい風が吹き抜けた一瞬でした。



学習室カレンダーづくり

学習室で、2023年度のカレンダーを完成させました。生活と自立の時間に1年のそれぞれの月の季節感や行事などを調べ、イラストを入れてオリジナルの作品としました。そして、制作したカレンダーの販売計画を立てました。職員室で作品のよさをアピールして、先生たちの購買意欲をかき立て、注文をとっていました。



☆ 保護者の皆さまへ ☆

私立の入試も終わり、卒業式まであと1ヶ月となりました。そして、後期期末考査を2月15日～17日に実施します。今年最後の校内でのテストです。学習の取組の見守りと励ましをお願いします。

ところで、朝の欠席連絡を確実にしていただき感謝申し上げます。ここ数日は落ち着いてきましたが、多い日には20件を超える連絡があります。今後も、コロナ関連の欠席に加えて、インフルエンザの流行も心配されます。そこで、学校として朝の欠席連絡のとき安心安全メールでの連絡を推奨していきたいと考えています。対応可能なご家庭からご協力をお願いします。